

2019年入試予測【神奈川県 男子校】

中学校名	市	主な入試の変更点と予測
慶應普通部	横浜市	入試の変更点はなし。模試では学力上位の希望者が増えている。大学附属校の人気の上がっている表れだと思われる。難度は「少なくとも2018年並み」と捉えて準備した方が良い。
サレジオ学院	横浜市	入試の変更点はなし。模試での希望者数に目立つ動きは見られず、2018年並みの難度が続くそう。
聖光学院	横浜市	変更は、帰国生の入試を5日遅らせるのみ。最難関レベル校。模試では希望者が増えている。すでに高難度なので難度面に目立った動きはないと思われるが、厳しい入試が続くことは確か。
浅野	横浜市	入試の変更点はなし。模試では高学力層の希望者の増加が目立つ。やや難化するかもしれない。
横浜	横浜市	適性検査型で作文も選択できるように変更。2020年度からの高校募集の共学化を公表しているが、中学募集には特に影響は見られず、模試での希望者数も目立つ動きはない。各回次とも2018年並みの難度になりそう。
武相	横浜市	2月3日午後の入試を5日午後にずらすほか、1日午後の1回以外の午後入試を4科から1科選択とするなどの変更点があるが、入試情勢への影響はない。模試での希望者数も目立つ動きはなく、各回次の難度は2018年並みになりそう。
栄光学園	鎌倉市	入試の変更点はなし。最難関レベル校。模試では希望者が増えている。すでに高難度なので難度面に目立った動きはないと思われるが、厳しい入試が続くことは確か。
鎌倉学園	鎌倉市	入試の変更はなし。模試の希望者は2月2日の2次が増加傾向で、1日の1次はあまり変わらない。もともと、鎌倉学園と逗子開成のどちらにしようか迷う受験生が多いが、両校を併願したい受験生が増えている様子。算数入試も含め、2月1日は2018年並みの難度になりそう。2次や3次は、今後の受験生の動きで難度に変化が出そう。「少なくとも2018年並みの難度、やや上がるかもしれない」と考えた方がよさそう。
逗子開成	逗子市	入試の変更はなし。模試の希望者は3日の2次が増加傾向で、1日の1次はあまり変わらない。もともと、逗子開成と鎌倉学園のどちらにしようか迷う受験生が多いが、両校を併願したい受験生が増えている様子。2月1日は2018年並みの難度になりそう。2次や3次は、今後の受験生の動きで難度に変化が出そう。「少なくとも2018年並みの難度、やや上がるかもしれない」と考えた方がよさそう。
藤嶺藤沢	藤沢市	2018年の入試で2月5日に実施した得意科目選択型の入試を3日にも拡大、2018年は選択できなかった算社や算理も選択できるようになる。模試では希望者数に目立つ動きはなく、各回次とも2018年並みの難度になりそう。